

「いつか、パパやママになりたい。若年性がん患者さんの夢を未来へ」

全国骨髄バンク推進連絡協議会が取り組んでいる、「妊孕性温存療法」の安定的な継続と拡大に向けて、クラウドファンディングから募金をすることができます。

1人 **3,000円**から始めていただく事ができます。

善意あるご協力をお願い致します。

<https://readyfor.jp/projects/marrow>

「レディーフォー 骨髄バンク」で検索

「妊孕性(にんようせい)温存療法」とは？

がん治療時、化学療法やホルモン療法、放射線療法、骨髄移植(造血細胞移植)等による副作用により、患者さんの生殖機能が失われる前に、がん治療開始前に生殖医療技術を用いて精子や卵子の採取・保存等を行い、患者さんの妊孕性を温存するための適切な処置を行うことです。